

## 第127回リニアドライブ技術委員会議事録（案）

日時：平成23年12月9日(金) 13:30～16:30

場所：JR東海 品川ビルA棟

出席者：委員長 脇若（信州大）

副委員長 北野（JR東海）

委員 海老原（東京都市大），岡本（東海大），中川（東京都市大），

長谷川（鉄道総研，岩松委員代理，大橋委員代理），矢野（産総研），渡邊（IEEJ）

幹事 村井（JR東海），水野（信州大）

幹事補佐 鳥居（東京都市大），矢島（SMC）（記）

オブザーバ 上田（東芝）

## 提出資料

- 127-1 第126回リニアドライブ技術委員会議事録（案）（矢島幹事補佐）
- 127-2 第105回（H23年度第2回）産業応用部門研究調査運営委員会（北野副委員長）
- 127-3 平成24年度活動計画一次案（脇若委員長）
- 127-4 平成23年度リニアドライブ技術委員会活動報告（脇若委員長）
- 127-5 平成23年度（H24年4月～H25年3月）研究会の開催予定（2次案）（脇若委員長）
- 127-6 各技術委員会が主体的に運営している国際会議・シンポジウム・ワークショップ等，その他国際化に関わる活動（脇若委員長）
- 127-7 「電気学会誌」記事提案用紙（渡邊委員）
- 127-8 リニアドライブ技術委員会名簿（矢島幹事補佐）
- 127-9 平成24年電気学会全国大会シンポジウム（案）提案用紙（矢野委員）
- 127-10 前ECD委員会・リニアドライブ研究会報告（岡本委員）
- 127-11 モータドライブ・リニアドライブ合同研究会（水野幹事）
- 127-12 新世代アクチュエータの多自由度化可能性調査専門委員会解散報告書（矢野委員）
- 127-13 多自由度新世代アクチュエータの体系化調査専門委員会設置趣意書（矢野委員）
- 127-14 産業用リニアドライブ技術と応用の変遷調査専門委員会解散報告書(2011.12.09版)(渡邊委員)
- 127-15 産業用リニアドライブ技術の活用展開調査専門委員会設置趣意書(1次案)(矢島幹事補佐)
- 127-16 新世代アクチュエータの多自由度化可能性調査専門委員会(MDD)活動報告(矢野委員)
- 127-17 産業用リニアドライブ技術と応用の変遷調査専門委員会(MEL)活動報告(渡邊委員)
- 127-18 前ECD委員会・活動報告(岡本委員)
- 127-19 第9回産業用リニアドライブ技術と応用の変遷調査専門委員会議事録(渡邊委員)
- 127-20 リニアドライブ技術委員会委員任期一覧(脇若委員長)

## 議事

## 1. 議事録確認

資料127-1を基に，矢島幹事補佐から第126回委員会の議事録が確認され，下記を修正の上，承認された。

- ・誤字（2112年→2012年）
- ・3.1(1)，(2)削除

## 2. 報告事項

- 2.1 資料127-2を基に，北野副委員長からD部門研究調査運営委の報告が行われた。境界領域分野（例えば医用）について討議され，再度LD技術委員会から運営委員会に持ち上げるようになった。
- 2.2 資料127-3，127-5を基に，脇若委員長から，本年度のLD技委の予定が下記のように確認された。
  - ・7月LD研究会（仙台），TERと共催
  - ・8月LD研究会，RM，HCAと共催，今年はLDが担当
  - ・9月産業応用フォーラム（MEL）
  - ・10月LD研究会（つくば），産業応用フォーラム（MDD），見学会（産総研）
  - ・11月LD研究会（東京），医用アクチュエーションをテーマとしてLD技委が担当
  - ・12月LD研究会，MDと共催，今年はLDが担当
  - ・2013年2月LD研究会（東京）

- 2.3 資料 127-4 を基に、脇若委員長から、本年度の LD 技術委員会の活動報告が説明された。東海大 押野谷先生を委員長とし、H25 年に「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウムを開催する。
- 2.4 資料 127-9 を基に、矢野委員から、H24 年 3 月に開催される電気学会全国大会のシンポジウムの内容について説明があった。本内容で電気学会に提出し、承認済み。
- 2.5 資料 127-10 を基に、岡本委員から、11 月に生体医工学会専門別研究会“医用アクチュエーション研究会”と共催して開催された LD 研究会について説明された。
- 2.6 資料 127-11 を基に、水野幹事から、12 月に静岡大学で開催される LD 研究会について説明された。
- 2.7 2012 年 7 月にベトナム (Ho Chi Minh) で開催される APS-AEM について案内があった。

### 3. 審議事項

- 3.1 資料 127-6 を基に、脇若委員長から国際会議・シンポジウム・ワークショップなどに関わる LD 技委の活動について説明がされた。海外の投稿に対し支援しているが、全額ではなく自己負担分もあったほうがよいという意見が出た。
- 3.2 資料 127-7 を基に、渡邊委員から、MEL 委の調査内容を基に電気学会誌に技術探索記事として産業用リニアドライブ技術の応用と変遷を掲載することが提案され、承認された。
- 3.3 資料 127-8, 127-20 を基に、任期満了による LD 技委 委員構成の見直しが審議された。次期委員長に現北野副委員長、副委員長に現水野幹事が推薦され、現 2 号委員の森下委員、矢野委員、渡邊委員を 1 号委員にすることが提案された。今後、脇若委員長がとりまとめを行い、見直しを進める。
- 3.5 資料 127-12 を基に、矢野委員から MDD 委の解散報告書が説明された。「技術報告書」の「書」を削除し、承認された。
- 3.6 資料 127-13 を基に、上田オブザーバから次期 MDD 委の設置趣意書 (案) が説明された。語句の修正が提案された。再度設置趣意書 (案) を修正し、メール審議する。
- 3.7 資料 127-14 を基に、渡邊委員から MEL 委の解散報告書が説明された。第 6 章ゼロパワー制御について第 5 章に入れる修正を行い、承認された。
- 3.8 資料 127-15 を基に、矢島幹事補佐から次期 MEL 委の設置趣意書 (案) が説明された。語句の修正が提案された。再度設置趣意書 (案) を修正し、メール審議する。

### 4. 各調査専門委員会活動報告

資料 127-16～127-19 を用いて、各調査専門委員会から活動報告があった。

以上